

応用物理学会関西支部  
2021年度第2回講演会



「昭和から令和までを橋架けた応用物理学における金字塔とその今  
～ノーベル賞から広がる最先端の研究～」のご案内

応用物理学会関西支部  
支部長 小林 慶裕

応用物理学会関西支部講演会では、毎回特定のテーマを取り上げ、第一線でご活躍されている研究者・エンジニアに研究開発の現状をご紹介いただくとともに、学生を中心とした若手の発表の場も設け、研究成果の発信を通して相互の交流を深めることを目的としております。2021年度第2回講演会は、「昭和から令和までを橋架けた応用物理学における金字塔とその今～ノーベル賞から広がる最先端の研究～」をテーマとし、ノーベル賞に関連する最新の研究をご講演いただくとともにポスター発表を行い、大学研究者、企業研究者、学生間の交流を予定しております。

【主催】 応用物理学会関西支部

【日時】 2021年10月15日(金) 13:00 講演開始

【形式】 (招待講演) Zoom を用いたオンライン講演, (ポスター発表) Remo によるオンライン発表

【内容】

第一部：講演の部「昭和から令和までを橋架けた応用物理学における金字塔とその今」

13:00～13:10 開会の辞

13:10～13:40 「超解像蛍光顕微鏡」  
藤田 克昌 (大阪大学)

13:40～14:10 「有機マテリアルが拓くニューロモルフィック科学」  
赤井 恵 (大阪大学)

14:10～14:40 「先進材料による二次電池とその宇宙・航空への応用」  
石川 正司 (関西大学)

14:40～14:45 休憩

14:45～15:15 「共鳴トンネルダイオードを用いたテラヘルツ素子とその応用」  
西田 陽亮 (ローム株式会社)

15:15～15:45 「Micro LED Display の製造技術の現状」  
梶山 康一 (株式会社ブイ・テクノロジー)

15:45～16:10 休憩 ポスター発表準備

第二部：ポスター発表の部「最新の研究」

16:10～17:40 ポスター発表 (30件程度)

応用物理学に関する内容であれば分野は限定いたしません。大学、研究・教育機関、企業の研究者など、皆様が対象です。

★200字程度のポスター要旨をご提出いただきます。

★優秀なポスター発表には賞を授与しますので、ふるってお申込み下さい。

(受賞対象者は発表日以降の4月1日時点で満33才以下の者とします。ポスター賞は、後日関西支部のウェブサイトにて発表予定です。)

17:40～17:45 閉会の辞

【申込方法】 ポスター発表をご希望の方は、関西支部のウェブサイト (<http://jsap-kansai.jp/>) より予稿テンプレートをダウンロードの上、必要事項を記入してメール添付にて下記までお送りください。

聴講のみの方は講演会名、氏名、所属、所属学会、連絡先(住所・電話番号・FAX番号)を明記の上、電子メール、FAX、往復はがき(返信宛先記入)により下記までお申し込み下さい。

【定員】 100名 (申込順)

【申込締切】 9月23日(木) (ポスター発表希望の場合), 9月30日(木) (聴講のみの場合)

【参加費】 無料

【申込先】 応用物理学会関西支部事務局

〒565-0871 吹田市山田丘2-1 大阪大学大学院工学研究科物理学系専攻内

TEL/Fax: 06-4864-0125 (火、金曜日のみ), e-mail: secretary@jsap-kansai.jp

【問合せ先】 日比野 浩樹 (関西学院大学)

hibino.hiroki@kwansei.ac.jp

田中 浩之 (パナソニック株式会社)

tanaka.hiroyuk@jp.panasonic.com

嶋谷 政彰 (三菱電機株式会社)

Shimatani.Masaaki@bk.MitsubishiElectric.co.jp

杉本 泰 (神戸大学)

sugimoto@eedept.kobe-u.ac.jp